

ダイヤモンドトラス® DT

Diamond Truss

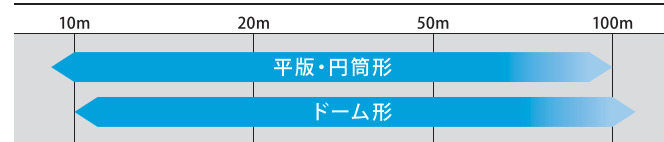
「ダイヤモンドトラス (DT)」は、1933年 (昭和8年) に当社が開発した立体構造です。無柱・無梁、斜交材で大スパンを創る画期的な構造は、その独創性と有用性が全世界で認められています。その後開発した「ダイヤモンドシェル」・「ダイヤモンドドーム」をはじめとする多くの新形式、新構法を加えた「ダイヤモンドトラス」は、海外を含め5,000棟を超える建築実績を誇って今日に至っています。

- 大空間建築に最適** 単位部材の三次元的組立てにより高剛性構面を創造する、軽量、かつ経済的な大スパン構造です。
- 高い信頼性** 部材すべてが常時有効に働き、力は均等に分散され、高い合理性・安全性・経済性を発揮します。
- 幾何学的な構造美** 立体構造の基本形を単純で最も安定した三角形とし、これを組合せて菱形としていくことで、ダイヤモンドのプリリアントカットのように美しい骨組を創り出します。
- 屋根形状は自由奔放** 平版形、山形、円筒形、球形、推動形、HP形、折版形、自由曲面の組合せなど、すべてのデザインに適合します。

主な用途

体育館、屋根付きグラウンド、屋内プール・スケート場など。

適合スパンの目安



主な部材サイズ (上下弦材)

L形鋼	CT形鋼
L-50×50×*	CT-175×175×7×11
L-65×65×*	CT-170×250×9×14
L-75×75×*	CT-200×200×8×13
L-90×90×*	CT-195×300×10×16
L-100×100×*	CT-225×200×9×14
L-130×130×*	CT-220×300×11×18
L-150×150×*	CT-250×200×10×16
L-175×175×*	CT-244×300×11×18
L-200×200×*	CT-300×200×11×17
	CT-294×300×12×20
	CT-350×300×13×24



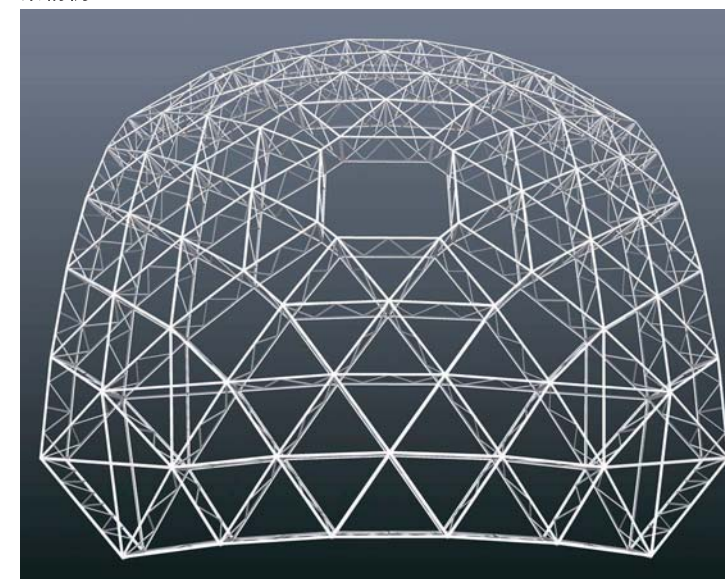
C-05 滋賀県立長浜ドーム

ダイヤモンドシェル



E-07 津奈木町立津奈木中学校体育館

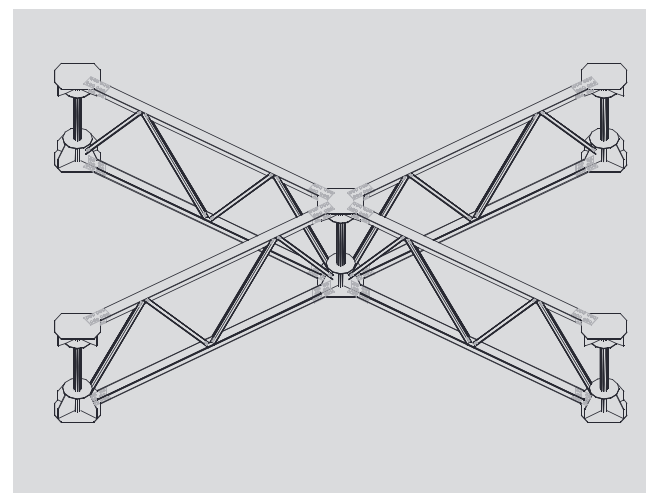
架構例



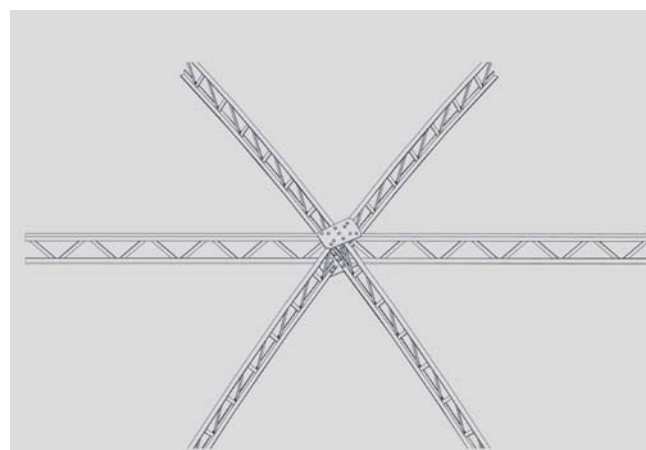
形鋼による複層トラス構造

Multi-layered Truss Structure using Shape Steel

接合部形状例



ダイヤモンドトラス



ダイヤモンドシェル

ラチス材分割例

